

小学校 低 学年<1・2—(1)>

学 年	1年 2年	時 間	短学活（朝読書）or 国語（お話） 紙芝居「みんなのみかた ぼうさいマン」	時 期	避難訓練前 等 適宜	時 数	10分 15分(役割演技)
目 標	日本で生活する中で、子どもたちが最も遭う可能性の高い3つの災害（地震、津波、火事）時にどのような行動をとればいいのかを、ぼうさいマンから聞くことにより、自然と正しい行動を身につけることができる。						
資料・準備	(財) 神戸市防災安全公社 紙芝居「みんなのみかた ぼうさいマン」 (※紙芝居「みんなのみかた ぼうさいマン」は、県教育委員会で貸出しています。)						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 地震、津波、火事のと看にとる行動について学習することを知ろ。 ◇地震、津波、火事はどんなものか知っていますか。 ◇そんなときどうすればいいでしょう。 これから、紙芝居を見て、どうするのた学習しましょう。	○地震→身近な鳥取県でも鳥取地震や鳥取県西部地震があったことを知らせる。 ○津波→東日本大震災で東北地方の様子にもふれる。 ○火事→テレビ等のニュースなどにふれる。 ○とるべき行動については、これから学習することを押さえる。
展 開	2 紙芝居を視聴する。 ◇紙芝居をします。「ぼうさいマン」が出てきます。「ぼうさいマン」の言うことをよく聞きましょう。	○児童が紙芝居に引き込まれるよう、声の強弱、登場人物の声色、速度などの読み方を工夫する。 ○児童の様子を把握しながら読み聞かせる。 ○「こわくない、こわくない。」の言葉やそれぞれの動作を児童たちにも呼びかけて、一緒に唱えさせたり動作させたりするとよい。 ○教職員等に呼びかけて、協力してもらうことが可能なら、登場人物の中で、 <u>なまず一</u> 、 <u>おおなみん</u> 、 <u>かーじん</u> 、 <u>ぼうさいマン</u> の4役とト書きその他と紙芝居操作役の1役の計5人で役割演技をしながら視聴させるのも効果的である。
ま と め	3 災害時にとるべき行動（ポイント）の確認をする。 ◇地震のときはどのようにして助かりましたか。津波のときは？火事の場合は？	○地震、津波、火事のと看の助かるための行動について、確認することにより、児童一人一人にしっかりと認識させる。 ●火事の時は、まず口と鼻を覆って煙を吸わないで外に出ることが一番ということをおさえておくことが重要である。

関 連 す る 教 科 ・ 領 域 等	(学級活動) 避難訓練前の指導 (学校行事) 避難訓練
協 力 団 体	

